



2016年6月17日
東海大学
東日本旅客鉄道株式会社横浜支社

東海大学と東日本旅客鉄道株式会社横浜支社との 包括的連携に関する協定の締結について

東海大学（所在地：平塚市北金目4-1-1、学長：山田 清志〔やまだ きよし〕）と、東日本旅客鉄道株式会社横浜支社（所在地：横浜市西区平沼1-40-26、執行役員横浜支社長：平野 邦彦〔ひらの くにひこ〕）は、6月16日に、地域の活性化と人材育成を推進することを目的として、別添の内容により包括的連携に関する協定を締結しました。

両者はこれまでも、社員の大学在学学生派遣による人材育成をはじめとする交流を行ってまいりましたが、これらの更なる発展に向け、各々の持つ特性を多方面で最大限に発揮していくことを目指し、この度の締結に至りました。

今後は、地域振興や地域に根ざした事業の推進、研究・開発などを通じての社会貢献に、両者が連携して取組んでいく予定です。



協定書への署名



協定書の取り交し

東海大学とJR東日本横浜支社との包括的連携 ～ 地域の発展・人材育成に向けた、両者の連携・協働 ～

- これまで培ってきた両者の協力関係を更に発展させ、様々な分野での連携を目指します。
- 双方に事務局を設置し、協定に掲げた3項目を中心に個々の協議を進めてまいります。
- 当面は以下の各テーマを中心とした取組みを検討しています。

1 地域振興に関する事項

○グローバル化に向けた取組み

- ・東海大学留学生との定期的意見交換（実地調査、サービス会議 など）
- ・鎌倉駅はじめ駅施設リニューアルに合せた多言語対応の取組み

○地域の魅力づくり、ブランド価値向上

- ・歴史や風土の隠れた魅力を掘り起こし提供する取組み



2 地域に根ざした事業の推進及び研究・開発に関する事項

○沿線をはじめとする地域防災に関する研究

- ・異常時における駅施設の利活用
- ・各種訓練を活用した防災研究の検証など

○鉄道施設に関する研究

- ・駅を核とした魅力ある街づくり
- ・ご利用しやすい鉄道施設への取組み
- ・歴史ある施設の維持に関する研究



3 人材の育成に関する事項

○教員、学生、社員による研究推進

- ・研究課題・フィールドの提供、活用
- ・相互理解と学びの場として、取組みの中でワークショップを開催

○教育機会の場の検討

- ・特別講義や出前授業など、大学、会社が相互に学べる機会の創出を検討